

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称	
567	567	感染症予防業務	01	01	一般会計	
			04	04	衛生費	
基本施策	14	感染症などの流行、拡大を防ぎ、食の安全を確保する	01	01	保健衛生費	
			02	02	感染症予防費	
担当部課名		生活環境部環境政策課	101	101	感染症予防経費	
作成者氏名	松本直明	連絡先	22-9637	細々目	01	感染症予防業務経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
市民		生活排水路での感染症予防対策が図れる。
本年度事業内容	生活排水路からの感染症を予防するために消毒剤及び消毒用器具を提供、貸し出す。 消毒用品の提供及び保管 消毒用器具の貸し出し及び保管	
開始年度	平成 年度	終了年度 平成 年度
根拠法令・要綱等		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.02	0.02	0.02
人件費合計(A)	144	144	144
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	133	138	140
需用費	133	138	140
その他			
合計(A+B)	277	282	284
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	277	282	284
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
消毒用品の提供	件数	10	10	10	10	10	10
消毒用器具の貸し出し	件数	9	10	10			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
消毒用品の提供件数	生活排水路での感染症予防の取り組みが消毒用品を提供することで把握できることから消毒用品の提供件数を指標と設定しました。	件	10 目標 (10)	10	10
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

生活排水路からの感染症を予防するための業務で、消毒用品の提供及び消毒用器具の貸し出しとなっている。今後、下水道の整備状況により業務の見直しが必要となってくる。

評価	必要性	3	生活排水路での感染症予防対策としての業務であり、市民の快適な生活環境の確保を図るうえからも必要である。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		